$\triangle$OAB に対し、$\overrightarrow{\mathrm{OP}} = s\overrightarrow{\mathrm{OA}} + t\overrightarrow{\mathrm{OB}}$ とする。
実数s,t が次の条件を満たすとき、点Pの存在範囲として正しいものを選べ。

$s+t \leqq 1,\ s \geqq 0,\ t \geqq 0$

平行四辺形OABCで、$\overrightarrow{\mathrm{OA}} = \vec{a},\ \overrightarrow{OC} = \vec{c}$とするとき、点Bを通り、直線ACに平行な直線。
ただし、位置ベクトルの基準をO、
直線上の動点Pの位置ベクトルを$\vec{p}$、媒介変数をtとする。

点(10,4)を通り、$\vec{d} = (2,5)$に平行な直線を媒介変数表示しなさい。

点(2,3)を通り、$\vec{d} = (1,0)$に平行な直線を媒介変数表示しなさい。

点A(5,4)を通り、ベクトル$\vec{n}$=(2,3)に垂直な直線の方程式を求めよ。

$\triangle$OAB に対し、$\overrightarrow{\mathrm{OP}} = s\overrightarrow{\mathrm{OA}} + t\overrightarrow{\mathrm{OB}}$ とする。
実数s,t が次の条件を満たすとき、点Pの存在範囲として正しいものを選べ。

$0 \leqq s \leqq 2,\ 1 \leqq t \leqq 2$

$\triangle OAB$で、$\overrightarrow{\mathrm{OA}} = \vec{a}, \overrightarrow{OB} = \vec{b}$とするとき、辺ABの垂直二等分線。
ただし、位置ベクトルの基準をO、
直線上の動点Pの位置ベクトルを$\vec{p}$、媒介変数をtとする。

点A(-1,4)を通り、ベクトル$\vec{\mathrm{n}}$=(1,3)に垂直な直線の方程式を求めよ。

点A(5,2)を通り、ベクトル$\vec{\mathrm{n}} = (2,3)$に垂直な直線の方程式を求めよ。

平行四辺形OABCで、$\overrightarrow{\mathrm{OA}} = \vec{a}, \overrightarrow{OC} = \vec{c}$とするとき、点Bを通り、直線ACに垂直な直線。
ただし、位置ベクトルの基準をO、
直線上の動点Pの位置ベクトルを$\vec{p}$、媒介変数をtとする。